

# フリーターの意識・就労実態調査（2019年）

## 調査概要



### 調査対象

15～44歳の男性は既卒、女性は既卒かつ未婚のうち、

パート・アルバイトとして働いている人／非就労者のうち希望する雇用形態が「アルバイト・パート」の人

### 調査期間

スクリーニング調査：2019年7月1日（月）～2019年7月3日（水）／本調査：2019年7月5日（金）～2019年7月8日（月）

### 調査方法

外部パネルによるWEBアンケート調査

### 有効回答数

1,754名

調査結果は、端数四捨五入の都合により合計が100%にならない場合があります。

本資料に掲載のデータ、図版等の無断転載を禁じます。資料のご利用やご質問等に関しては下記までご連絡ください。

株式会社マイナビ 社長室 HRリサーチ部 アルバイトリサーチチーム E mail : myArm@mynavi.jp

## INDEX

### （1）回答者プロフィール

性年代／居住／学歴

### （2）フリーターの実態

フリーターになったきっかけ／正社員経験／正社員経験期間／不安／貯蓄

### （3）就労実態

職種／勤務日数／勤務時間／通勤時間／期間／月収）

### （4）就労意識

就労目的／やりがい／理想の上司像／就業意向と求職活動有無／非求職活動理由

### （5）仕事さがし

仕事さがしの情報源／絶対条件／正社員求人を見るか

### （6）離職・定着

離職の決め手／継続意向／勤務先の実情／現職場での正社員意向

### （7）今後の意向

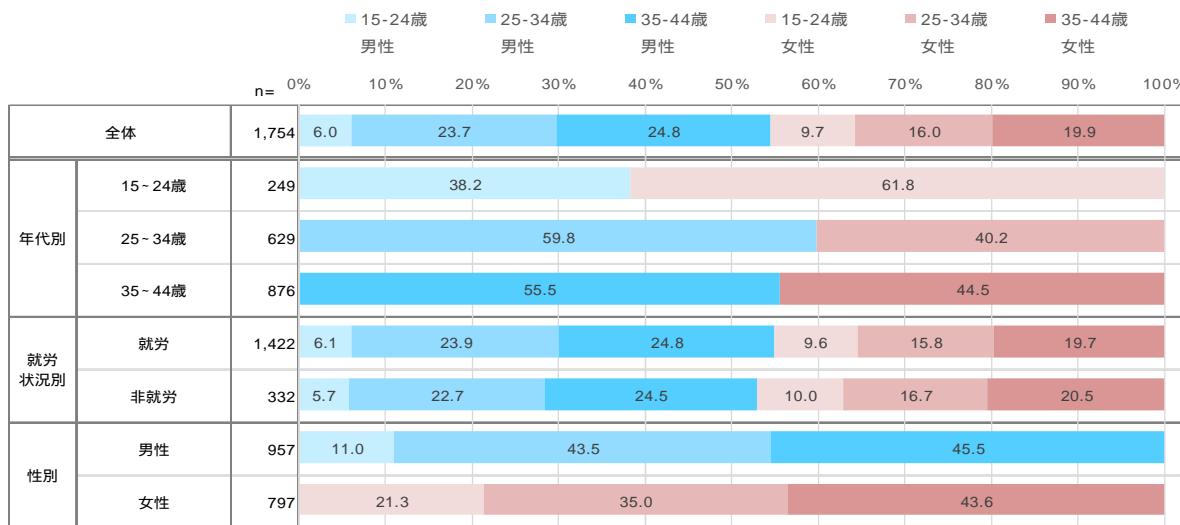
正社員意向／正社員意向理由／正社員の場合の職種／非正規社員意向理由／氷河期支援の認知

### ウェイトパック集計

## （1）回答者プロフィール

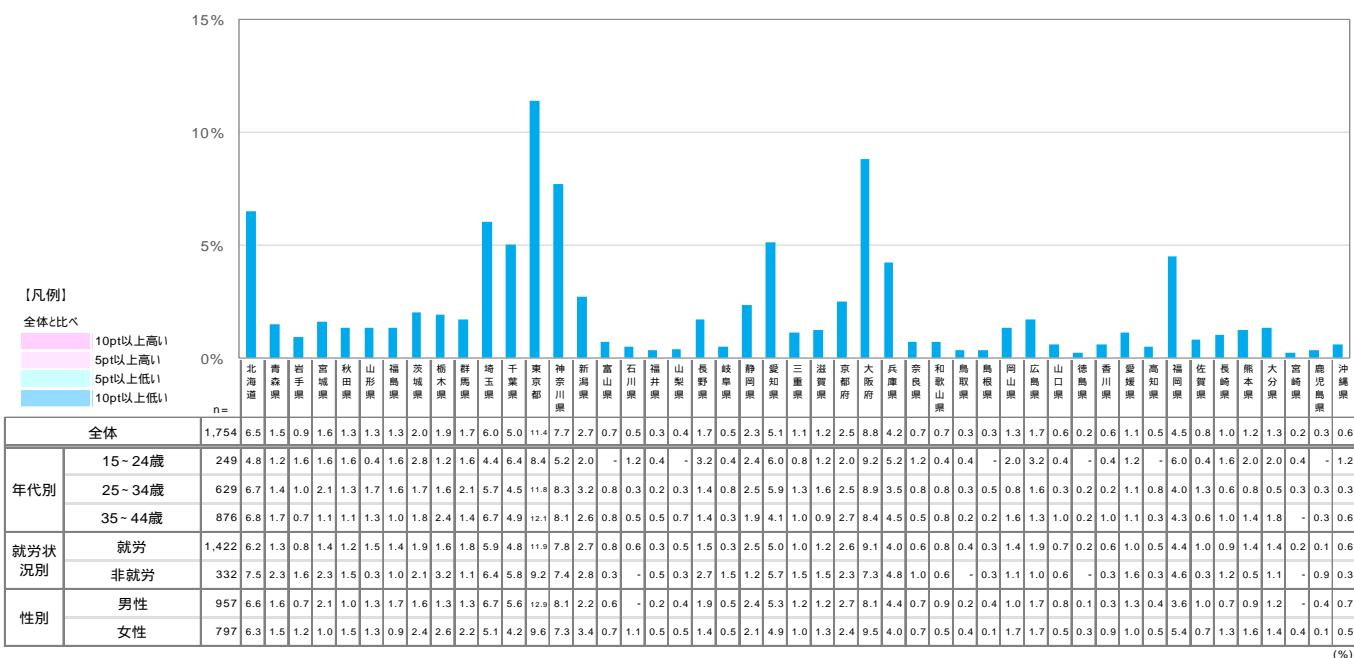
### 性年代(单一回答)

・全体では、25~34歳男性、35~44歳男性の比率がやや高い。



### 居住地（单一回答）

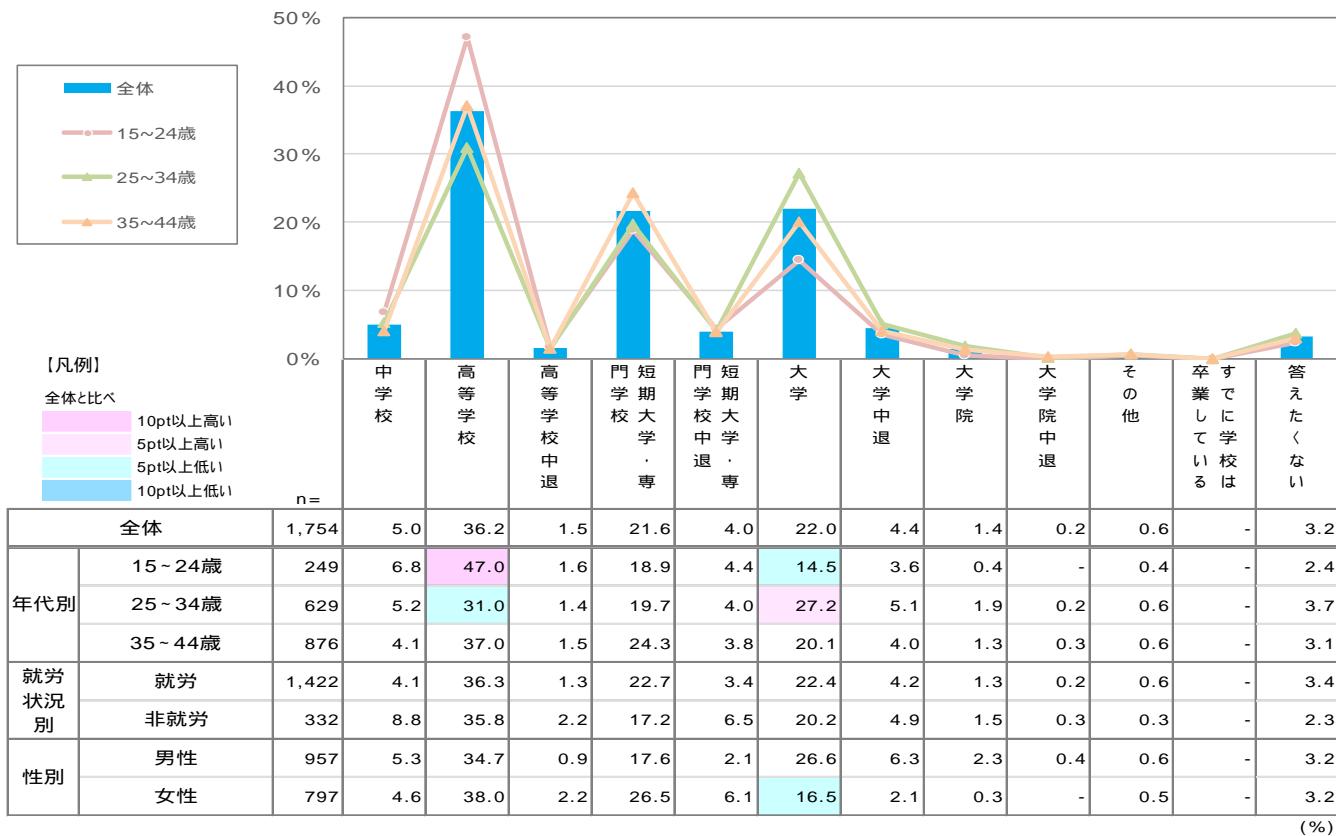
・年代別で居住地をみると、各都道府県において年代による差はほとんどない。



## 最終学歴（単一回答）

・全体では「高等学校」が36.2%と最も高い。

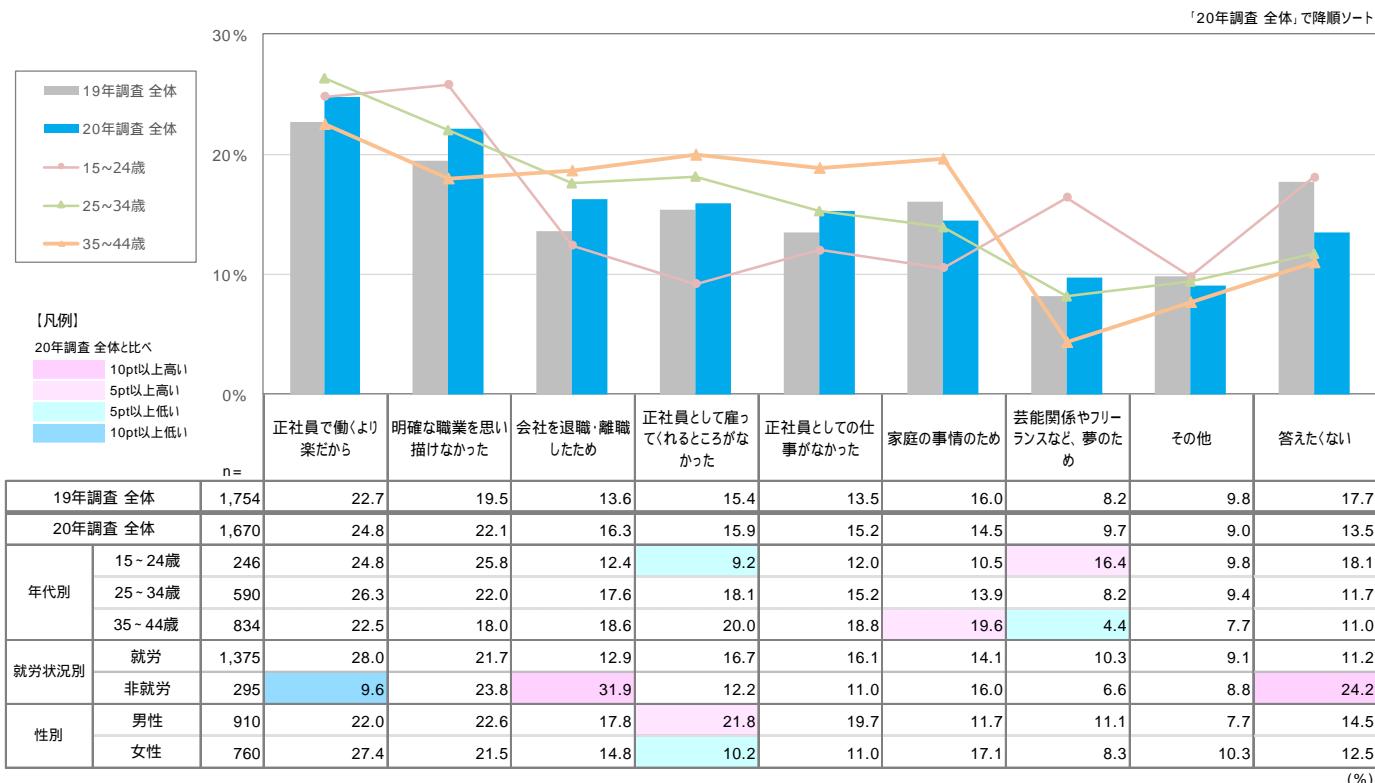
・年代別に見ると、15～24歳では「高等学校」が高く「大学」はやや低い。一方25～34歳では「大学」がやや高く「高等学校」はやや低い。



## (2) フリーターの実態

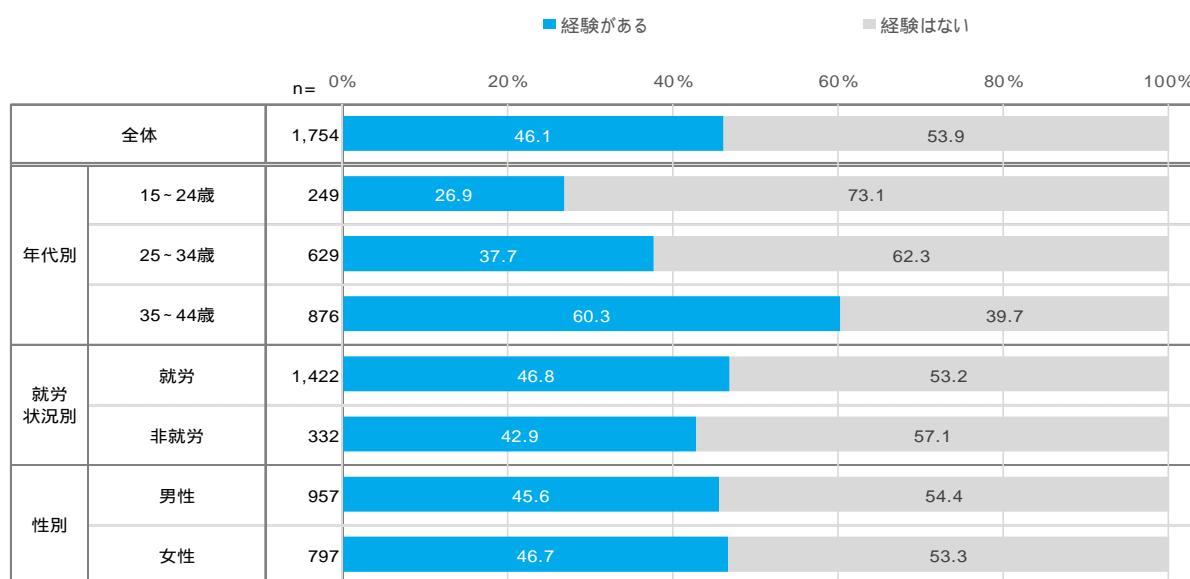
### フリーター（非就労者は無職）になったきっかけ（複数回答）

- ・全体では「正社員で働くより楽だから」が最も高く22.0%、次いで「明確な職業を思い描けなかった」が18.6%、「正社員として雇ってくれるところがなかった」が17.8%となっている。
- ・年代別では15～24歳と比較して35～44歳では「正社員として雇ってくれるところがなかった」、「家庭の事情のため」、「正社員としての仕事がなかった」といった外部環境に起因する回答が高い傾向。



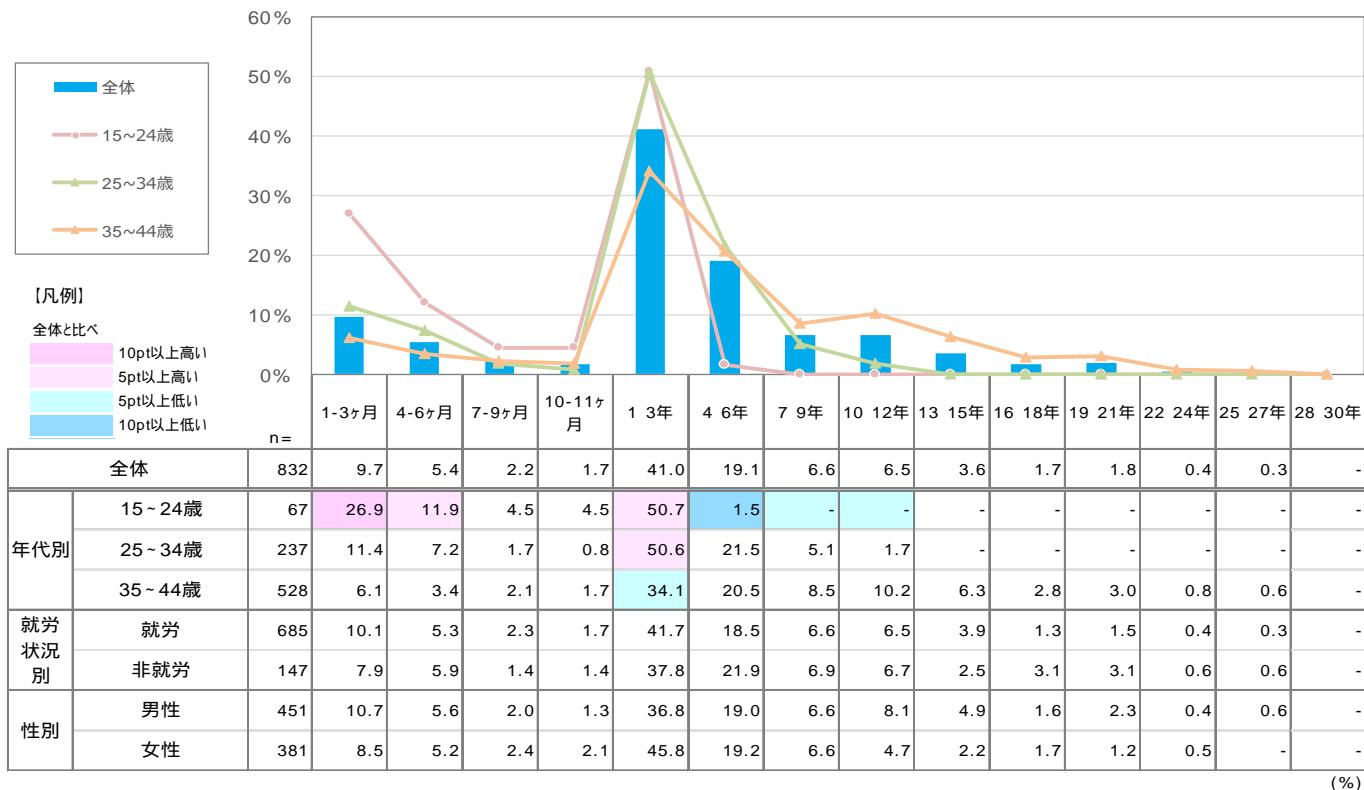
### 正社員経験（単一回答）

- ・全体では5割弱。年代が上がるほど正社員経験率は高くなる。



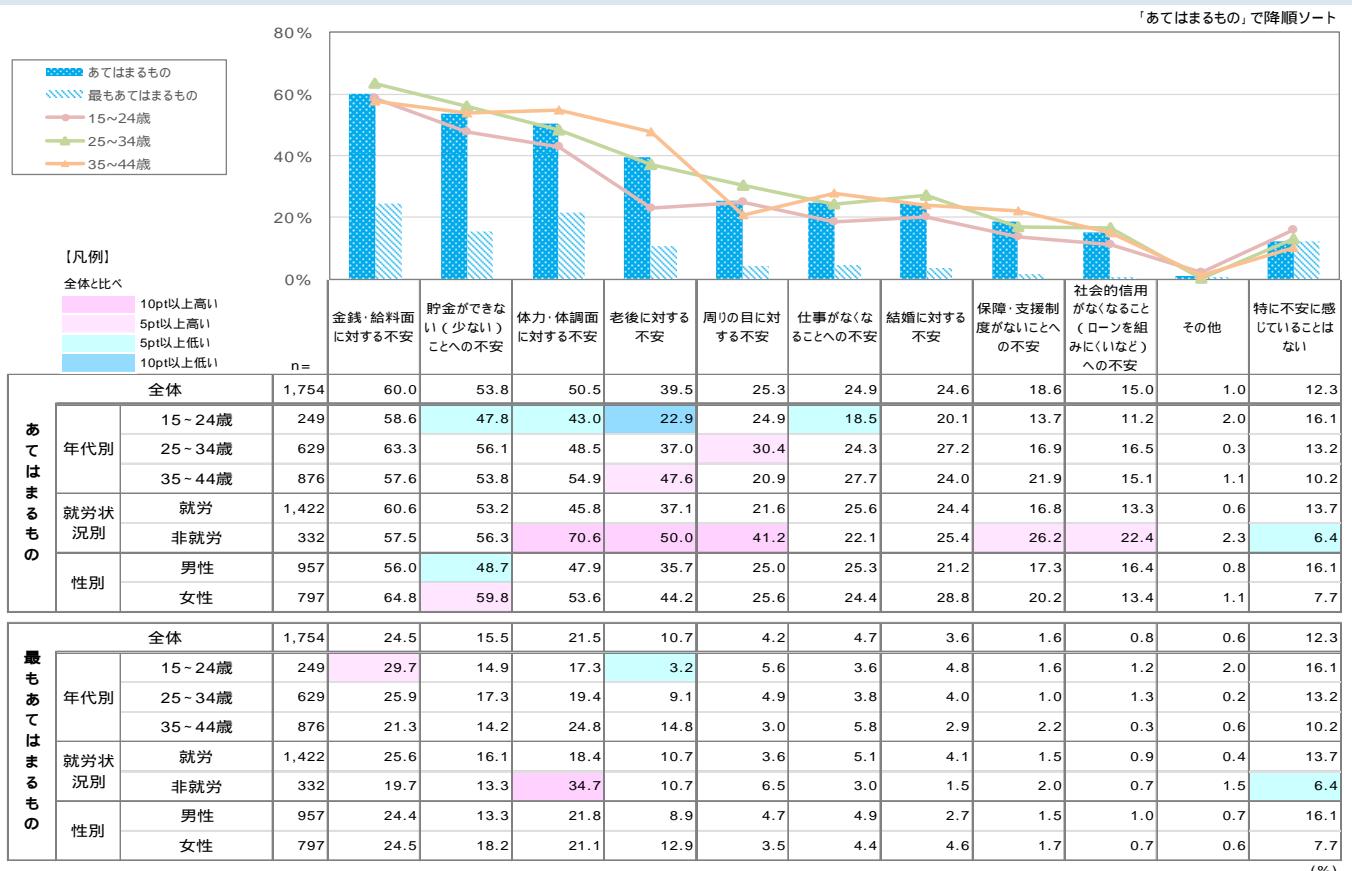
## 正社員経験期間（単一回答）

- ・全体では「1~3年」が約4割と最も高い。
- ・年代別に見ると、15~24歳においては「1~3ヶ月」「4~6ヶ月」のように「半年以内」の回答も多い。



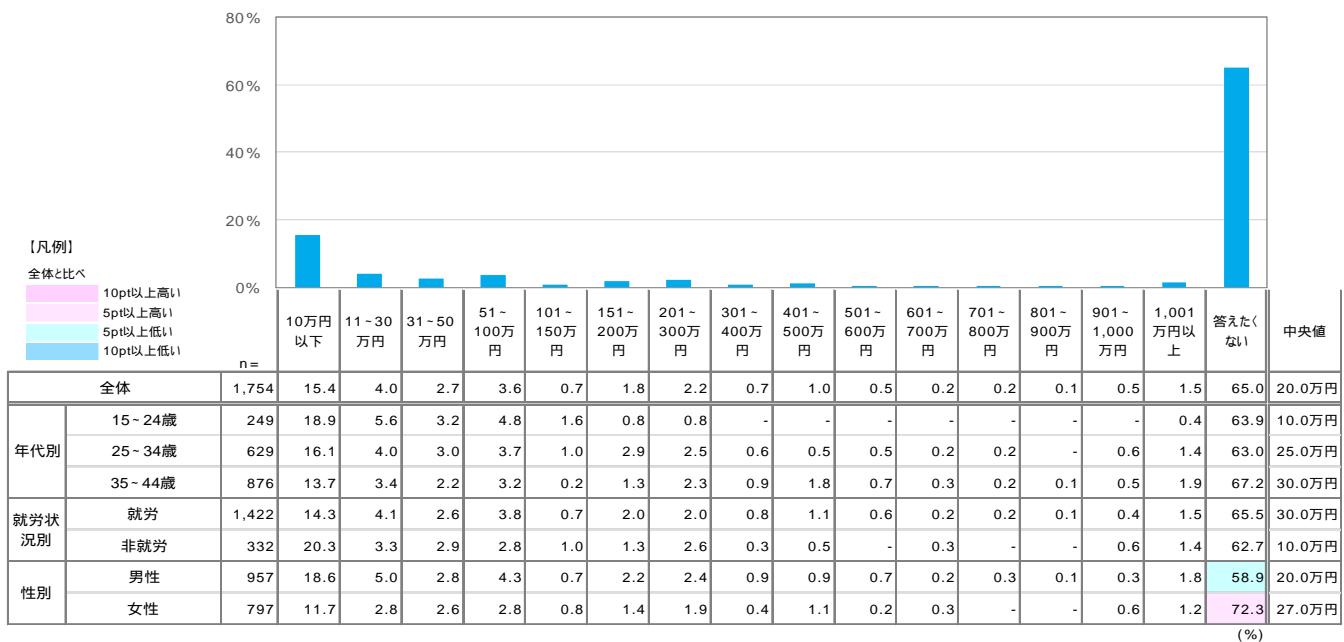
## 不安なこと（複数回答）/最も不安なこと（単一回答）

- ・全体では「金銭・給料面に対する不安」が最も高(60.0%、次いで「貯金ができない（少ない）ことへの不安」が53.8%と金銭面に関する内容が高い。
- ・年代別に見ると、15~24歳は「不安なことはない」の回答が高く、「その他」を除く全項目で全体値を下回る。25~34歳では「周りの目に対する不安」、35~44歳では「老後に対する不安」がそれぞれ高い。
- ・非就労者は「不安なことはない」の回答が低く、不安を感じている人が多い傾向。



## 貯蓄額（単一回答）

- ・貯蓄額（中央値）は全体で「20万円」。
- ・年代別では15～24歳が「10万円」、25～34歳が「25万円」、35～44歳が「30万円」と、年代が上がるほど貯蓄額は上がる。
- ・就業状況別では就労者が「30万円」、非就労者が「10万円」と就労状況による貯蓄額の差が大きい。
- ・性別では男性が「20万円」、女性が「27万円」と女性の方が貯蓄額が多い傾向。

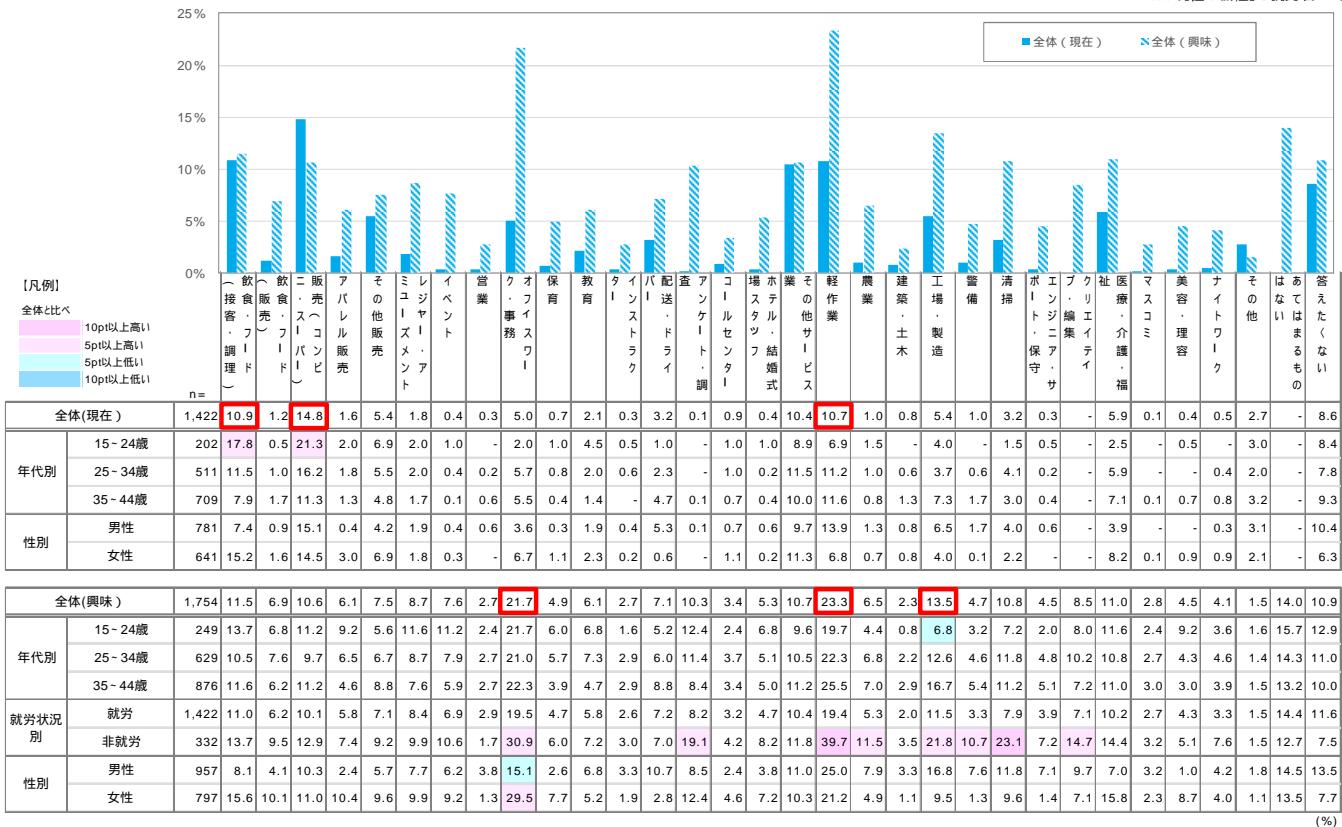


### (3) 就労実態

## 現在の職種（単一回答）／興味のある職種（複数回答）

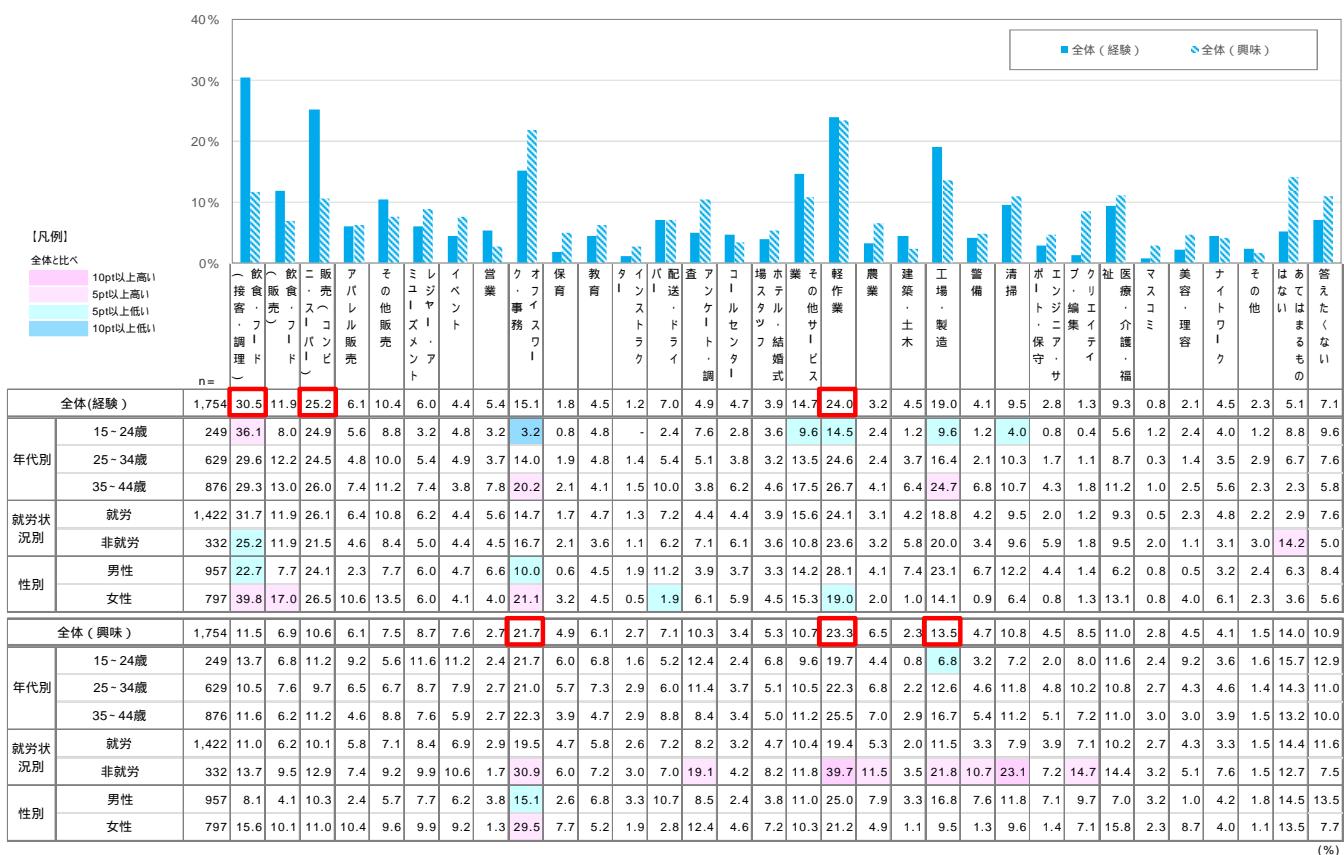
- ・現在の職種について全体では、「販売（コンビニエンスストア・スーパー・マーケット）」が最も高（14.8%、「飲食・フード（接客・調理）」が10.9%、「軽作業」が10.7%と続く。
  - ・興味のある職種について全体では「軽作業」が最も高（23.3%、次いで「オフィスワーク・事務」が21.7%、「工場・製造」が13.5%となっている。

※「現在の職種」は就労者ベース



## これまで経験のある職種 / 興味のある職種（複数回答）

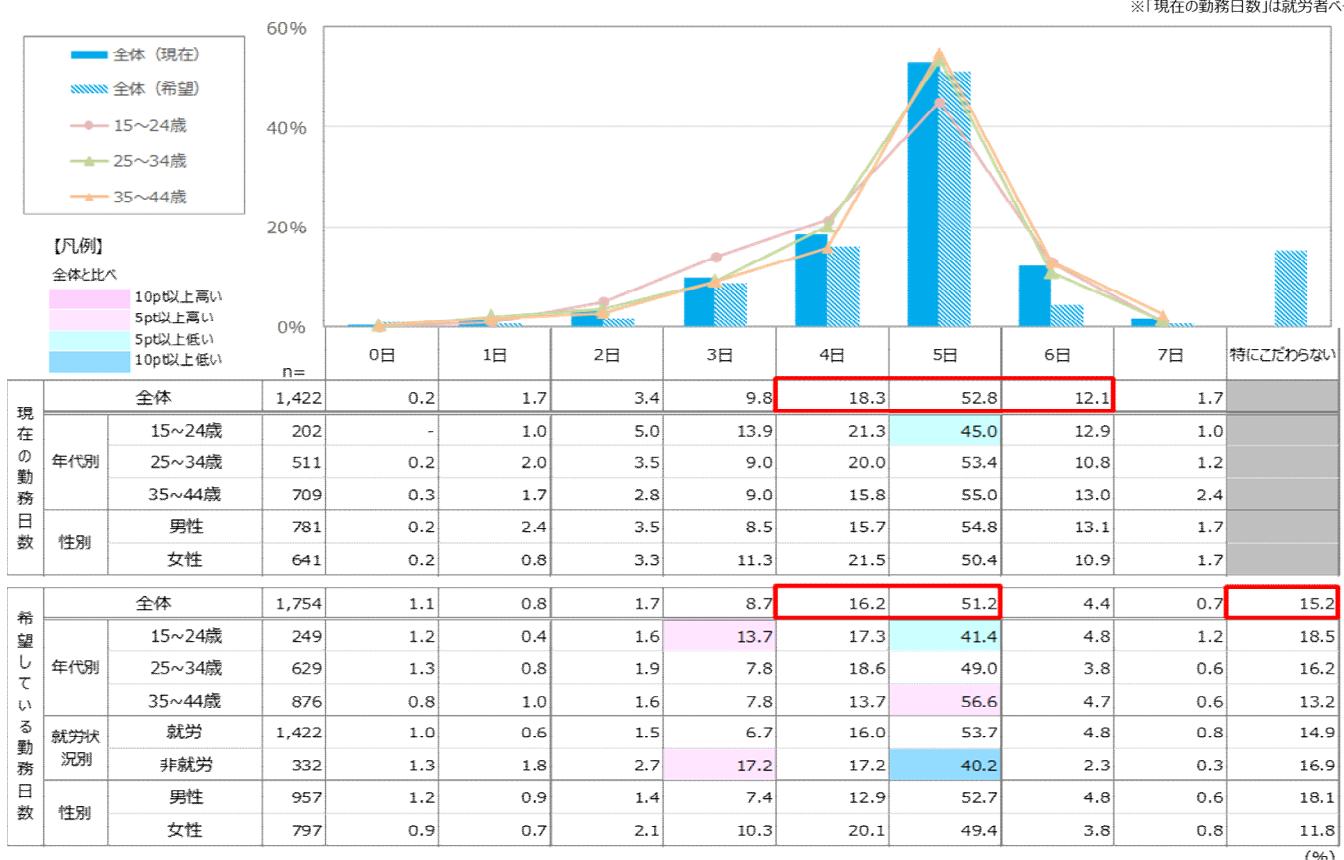
- 今まで経験のある職種について全体では「飲食・フード（接客・調理）」が最も高(30.5%)、
- 「販売（コンビニエンスストア・スーパー・マーケット）」が25.2%、「軽作業」が24.0%と続く。



※「現在の勤務日数」は就労者ベース

## 一週間あたりの勤務日数 / 希望の勤務日数（単一回答）

- 現在の勤務日数について全体では「週5日」の割合が最も高(52.8%、次いで「週4日」が18.3%、「週6日」が12.1%。
- 希望する勤務日数について全体では「週5日」の割合が最も高(51.2%、次いで「週4日」が16.2%。



## 一日あたりの勤務時間 / 希望の勤務時間 (単一回答)

- ・勤務時間について全体では「8時間以上」が最も高く、31.6%、次いで「7時間程度」が23.5%、「5時間程度」が14.9%。
- ・希望勤務時間について全体では「8時間以上」が最も高(25.0%)、次いで「7時間程度」が20.5%。

※「現在の勤務時間」は就労者ベース



## 現在の通勤時間 / 希望の通勤時間 (単一回答)

- ・現在の通勤時間・希望の通勤時間について全体ではいずれも「自宅から30分以内」の合計が7割超。
- ・現在の通勤時間について年代別では、15~24歳で「自宅から15分以内」が高い。

※「現在の通勤時間」は、就労者ベース

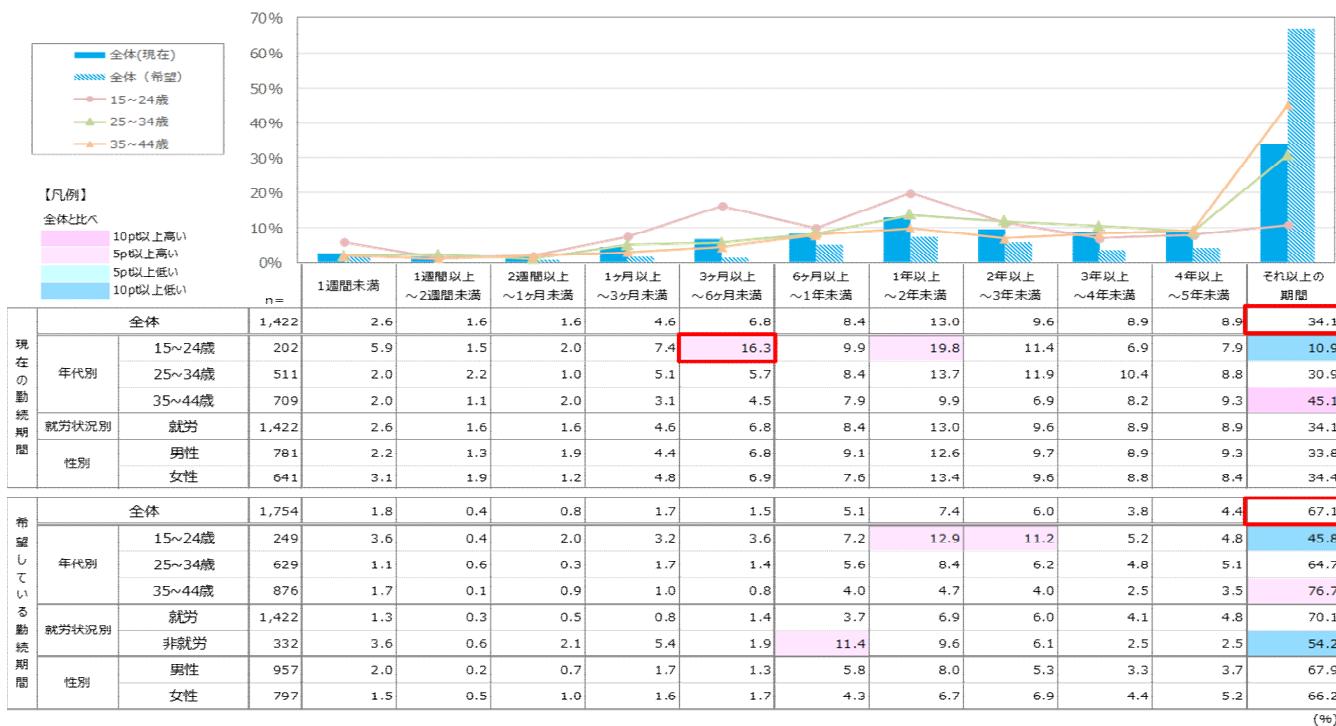


## 現在の勤続期間 / 希望の勤続期間 (単一回答)

・現在の勤続期間・希望の勤続期間について、全体ではいずれも「5年以上」が最も高い。

・現在の勤続期間について年代別では、15~24歳で「3ヶ月以上~6ヶ月未満」のように勤続期間が短い比率がやや高い。

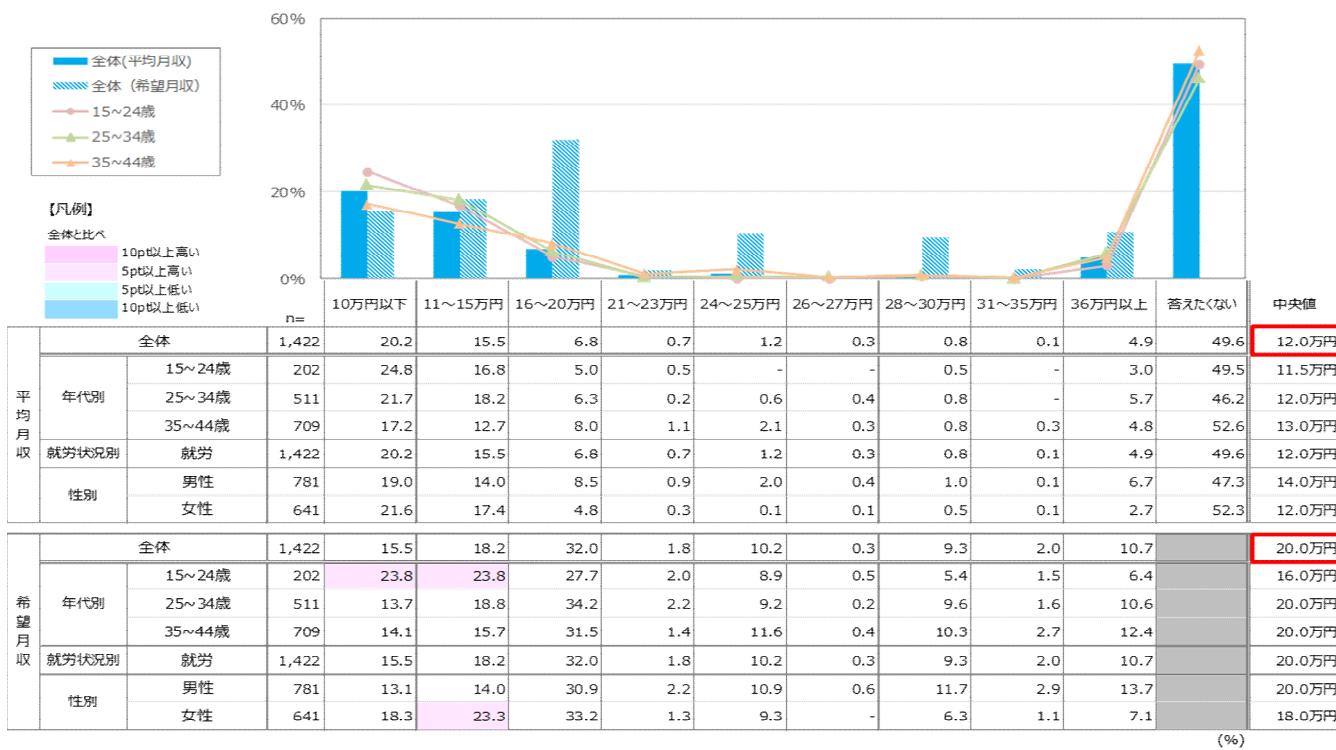
※「現在の勤続期間」は、就労者ベース



## 平均月収・希望月収 (単一回答)

・平均月収(中央値)は12万円、希望月収(中央値)は20万円。

※就労者ベース



#### (4) 就労意識

##### アルバイトの目的（複数回答）／最も当てはまるもの（単一回答）

- ・全体では、「生活費のため」が最も高(90.4%)、次いで「自由に使えるお小遣い稼ぎのため」が61.8%、  
「貯金をするため」が58.9%と”収入”が就労の主な目的となっている。
- ・年代別では、15～24歳の「自由に使えるお小遣い稼ぎのため」「貯金をするため」が全体と比べて高い。



## やりがい（複数回答）/ 最も当てはまるもの（単一回答）

・全体では、「感謝の言葉をもらったとき」が最も高(61.0%)、次いで「給料が上がったとき」が46.6%。

・年代別では、15~24歳においては「感謝の言葉をもらったとき」が特に高い。

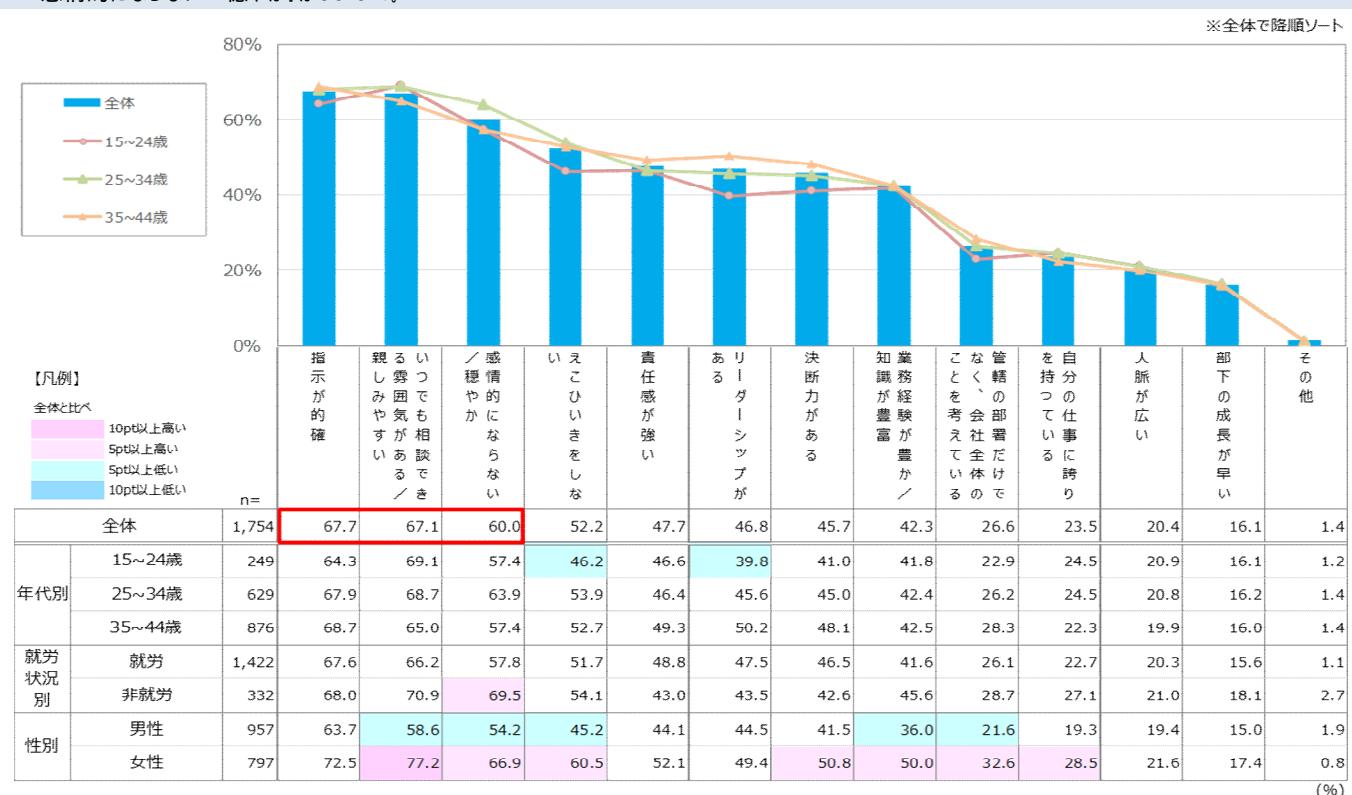
・性別では、男性は女性と比べ「やりがいはない」の回答が高い。



## 理想の上司像（複数回答）

・全体では、「指示が明確」が最も高(67.7%)、次いで「いつでも相談できる雰囲気がある／親しみやすい」が67.1%、

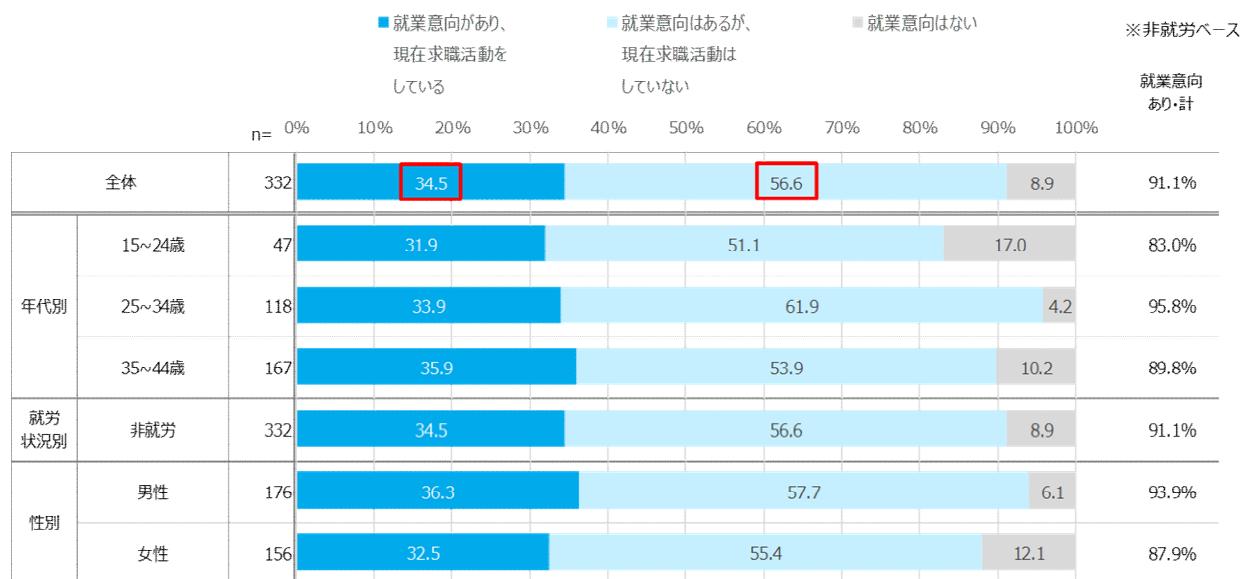
「感情的にならない／穏やか」が60.0%。



## 就業意向と求職活動有無（単一回答）

・全体では、非就労者のうち「就業意向がある」人は9割以上だが、「就業意向があり、現在求職活動をしている」人は34.5%。

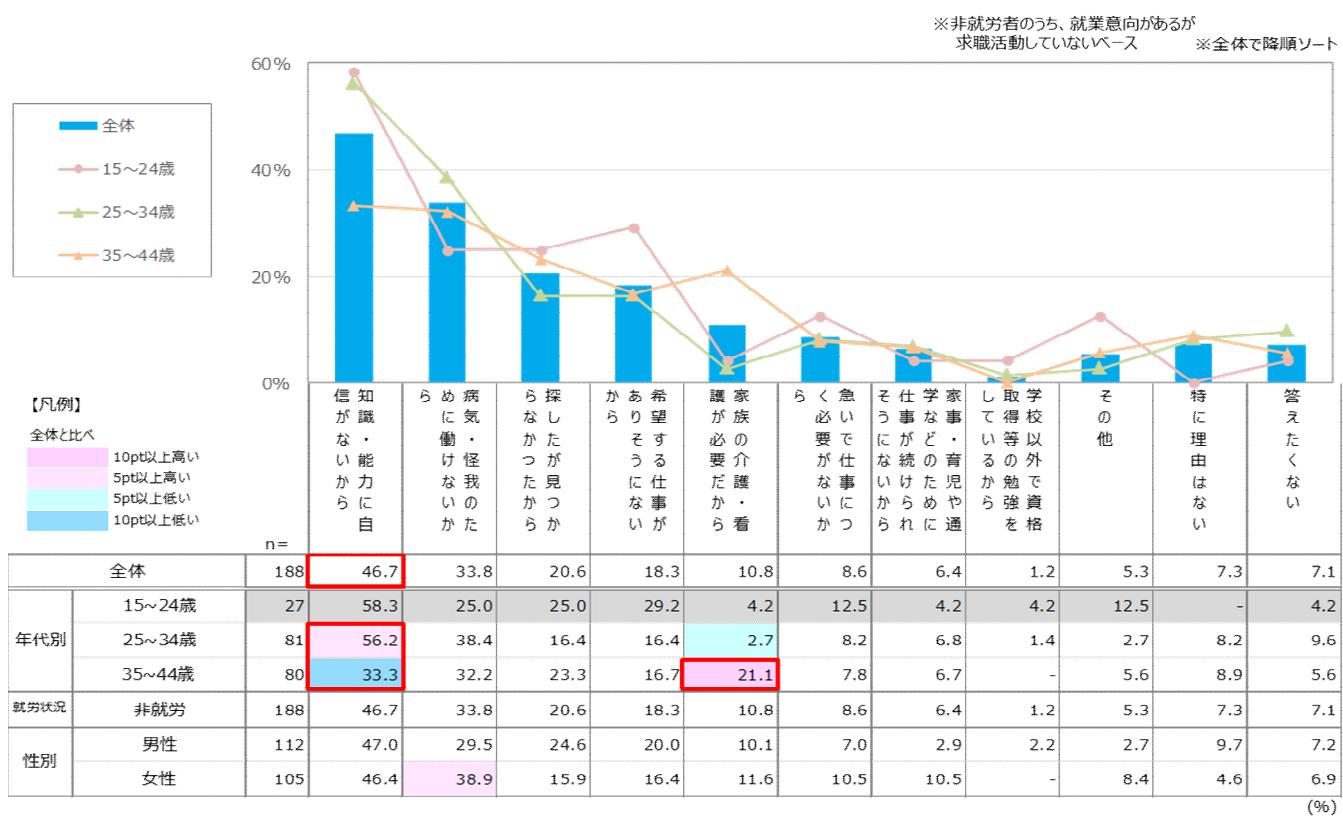
非就労者のうち半数以上が「就業意向はあるが、現在求職活動はしていない」と回答している。



## 求職活動をしていない理由（複数回答）

・就業意向はあるが求職活動をしていない理由について、全体では「知識・能力に自信がないから」が最も高い。

・年代別では34歳以下の若年層で「知識・能力に自信がないから」、35~44歳で「家族の介護・看護が必要だから」が高い。



※n=30未満はグレーアウト

## (5) 仕事さがし

### 仕事探しで参考にする情報源（複数回答）/ 最も参考にする情報源（単一回答）

- ・全体では、「インターネットの求人情報サービスサイト」が最も高く、61.1%、次いで「ハローワーク」が42.8%、「フリーペーパー」36.8%と続く。
- ・年代別では、15～24歳の「ハローワーク」「新聞の折込チラシ」が低く、逆に35～44歳では高い。



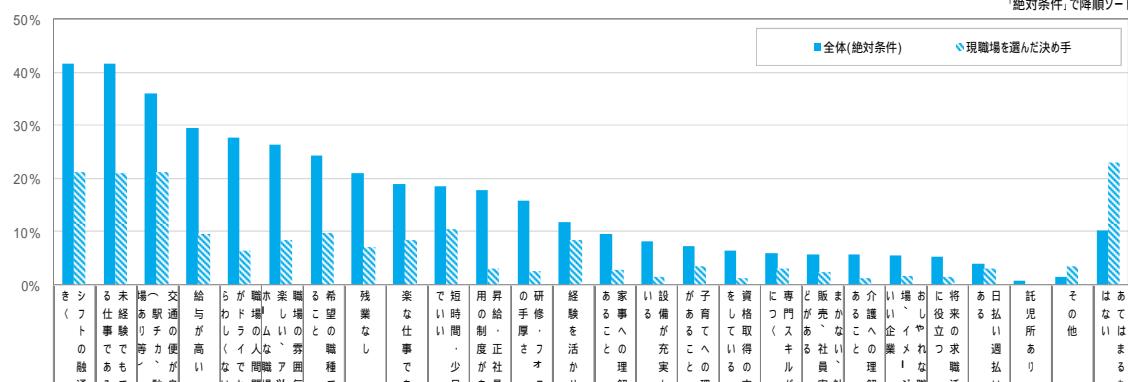
## 仕事探し時の絶対条件 / 現在の職場を選んだ決め手 (複数回答)

・仕事探し時の絶対条件について、全体では「シフトの融通がきく」が最も高(41.7%)、次いで「未経験でもできる仕事である」が

41.6%、「交通の便が良い（駅チカ・駐車場あり等）」が36.0%。

・年代別では、15～24歳の15～24歳の「シフトの融通がきく」「給与が高い」「研修・フォローの手厚さ」が高い。

※「現在の職場を選んだ決め手」は、就労者ベース  
「絶対条件」で降順ソート



【凡例】  
全体比較  
10pt以上高い  
5pt以上高い  
5pt以上低い  
10pt以上低い

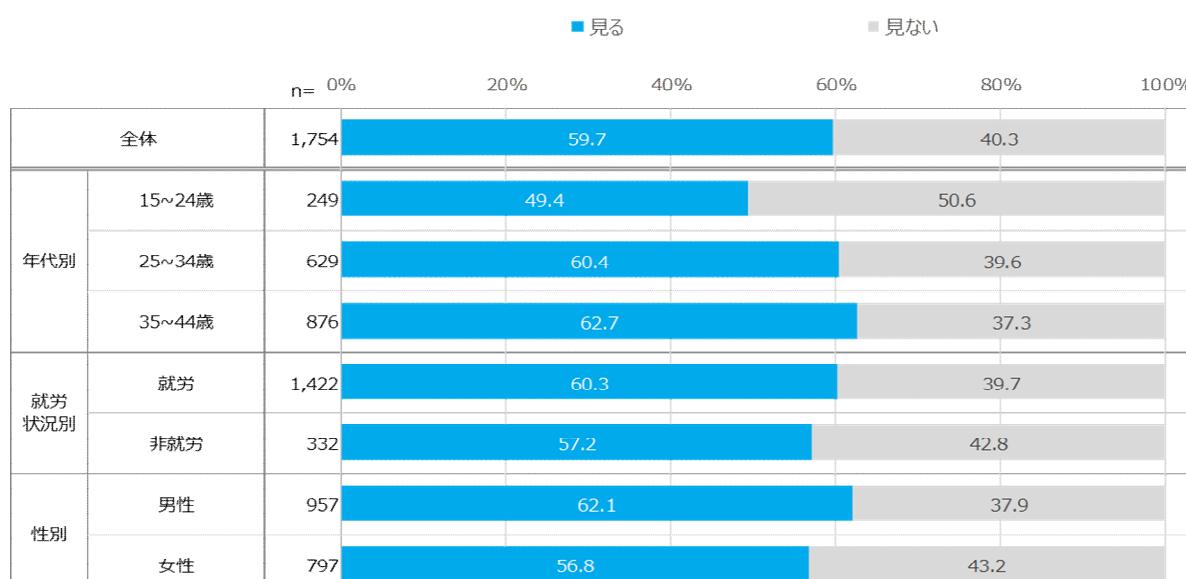
絶対条件	全体	1,754	41.7	41.6	36.0	29.5	27.8	26.3	24.4	21.0	18.9	18.6	17.8	15.7	11.8	9.6	8.2	7.3	6.3	6.0	5.7	5.6	5.5	5.3	4.0	0.8	1.4	10.2
	15～24歳	249	50.2	38.2	32.1	38.2	23.7	26.1	26.5	22.9	17.7	22.1	14.9	23.3	9.2	7.6	7.6	3.6	3.6	4.4	6.0	4.0	8.8	4.0	5.6	0.4	1.2	8.8
年代別	25～34歳	629	40.4	45.0	35.3	29.4	27.5	26.2	23.7	22.6	22.4	19.1	19.1	15.4	12.1	10.3	10.0	7.9	7.6	7.0	6.4	4.1	5.9	6.0	3.7	0.6	1.7	11.8
	35～44歳	876	40.0	39.8	38.0	26.5	29.6	26.4	24.3	18.9	16.2	16.9	17.7	13.2	12.4	9.7	6.8	8.0	6.1	5.7	4.9	7.4	3.9	5.0	3.8	1.0	1.3	9.4
	就労状況別	就労	1,422	42.1	37.6	34.3	31.4	25.3	25.1	22.3	18.2	16.9	15.9	16.8	12.9	11.5	9.2	7.6	7.9	5.9	5.9	4.9	4.9	5.0	3.6	0.8	1.3	11.2
性別	非就労	332	40.2	58.9	43.2	21.4	38.6	31.2	33.6	33.0	27.3	30.3	22.3	27.5	12.9	11.7	10.7	4.8	8.2	6.4	4.6	8.5	7.6	6.6	5.8	0.5	2.1	6.0
	男性	957	32.1	37.5	29.7	26.9	24.0	20.5	21.5	17.7	20.7	14.4	18.6	13.4	12.1	6.0	7.8	2.2	6.9	6.3	4.8	3.8	4.6	5.6	4.9	0.7	1.6	14.9
	女性	797	53.3	46.6	43.6	32.6	32.4	33.2	27.9	25.0	16.7	23.6	16.8	18.4	11.4	13.9	8.7	13.3	5.5	5.7	6.7	7.7	6.5	4.9	3.0	0.9	1.3	4.6

選んできたの決め手を	全体	1,422	21.2	21.1	21.3	9.5	6.4	8.5	9.9	7.0	8.5	10.5	3.0	2.6	8.5	2.8	1.4	3.6	1.2	3.1	2.3	1.3	1.8	1.5	3.1	0.3	3.4	23.1
	15～24歳	202	28.2	20.8	15.3	15.8	3.5	11.9	12.4	7.9	7.9	11.9	4.0	4.5	5.4	1.5	1.5	1.0	2.0	4.0	5.4	1.0	3.5	2.0	5.0	0.5	1.5	22.8
年代別	25～34歳	511	18.2	22.7	22.3	10.0	6.1	8.6	8.8	7.4	9.2	9.8	3.7	2.5	6.7	2.9	1.8	4.1	1.2	3.9	1.6	1.0	2.0	1.8	2.0	0.2	4.3	26.2
	35～44歳	709	21.3	19.7	22.4	6.9	7.8	7.2	10.0	6.2	8.2	10.6	2.1	2.0	11.3	3.1	1.0	4.1	1.0	2.1	1.8	1.7	1.0	1.0	3.4	0.3	3.2	20.5
	就労状況別	就労	1,422	21.2	21.1	21.3	9.5	6.4	8.5	9.9	7.0	8.5	10.5	3.0	2.6	8.5	2.8	1.4	3.6	1.2	3.1	2.3	1.3	1.8	1.5	3.1	0.3	3.4
性別	男性	781	15.8	19.3	16.9	7.6	5.6	7.4	9.3	6.2	10.1	9.2	3.5	2.8	7.4	1.7	1.8	0.4	1.7	3.6	1.7	1.2	1.2	1.8	4.1	0.3	3.8	28.1
	女性	641	27.7	23.2	26.5	11.8	7.3	9.8	10.7	7.9	6.6	12.0	2.5	2.4	9.9	4.1	0.8	7.5	0.7	2.5	3.0	1.4	2.5	1.0	1.8	0.3	2.8	17.0

(%)

## 正社員求人を見るか (単一回答)

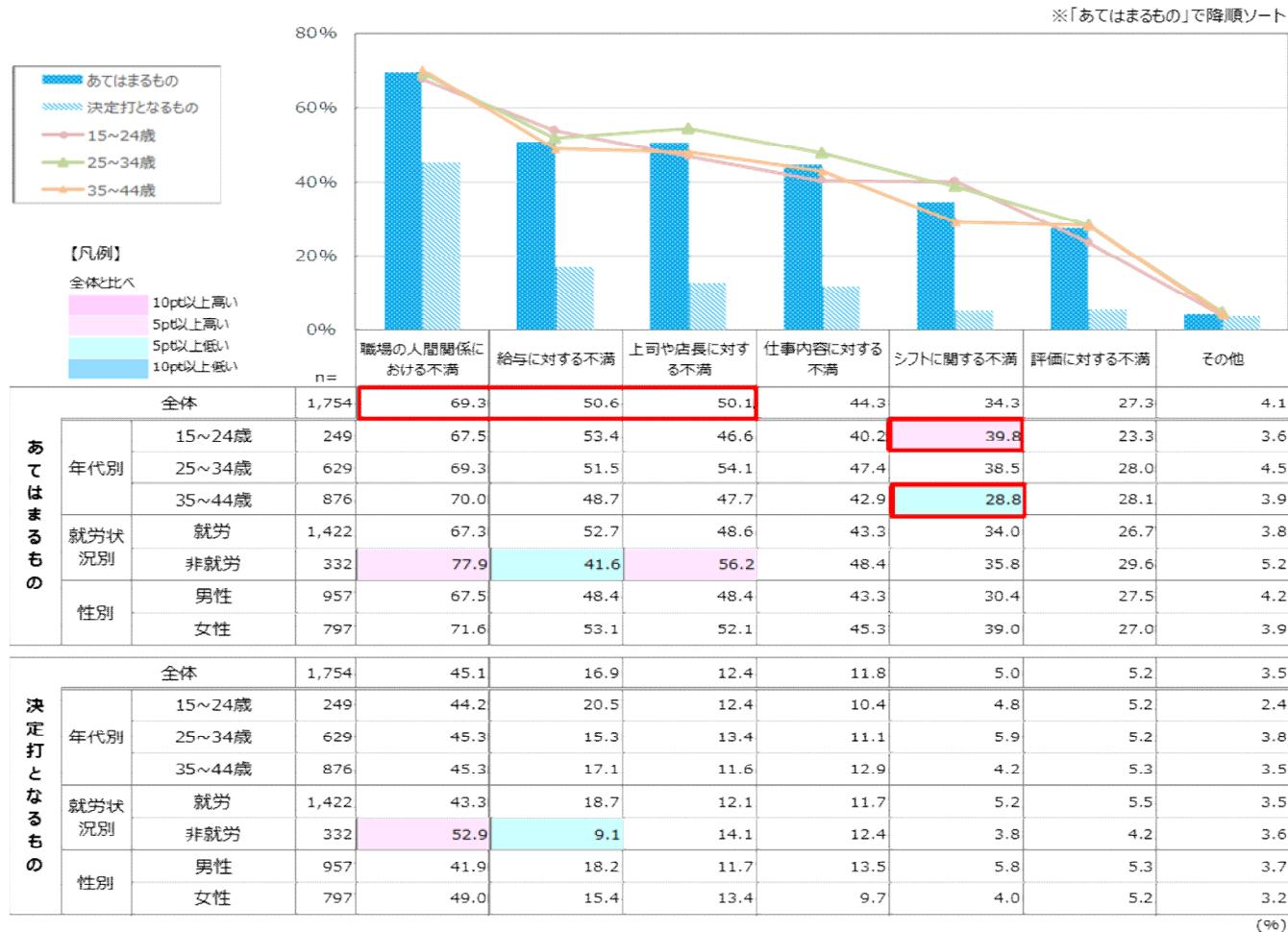
・仕事さがしをする際に「正社員求人を見る」割合は全体で約6割、年代別では15～24歳では約5割と低い傾向。



## (6) 離職・定着

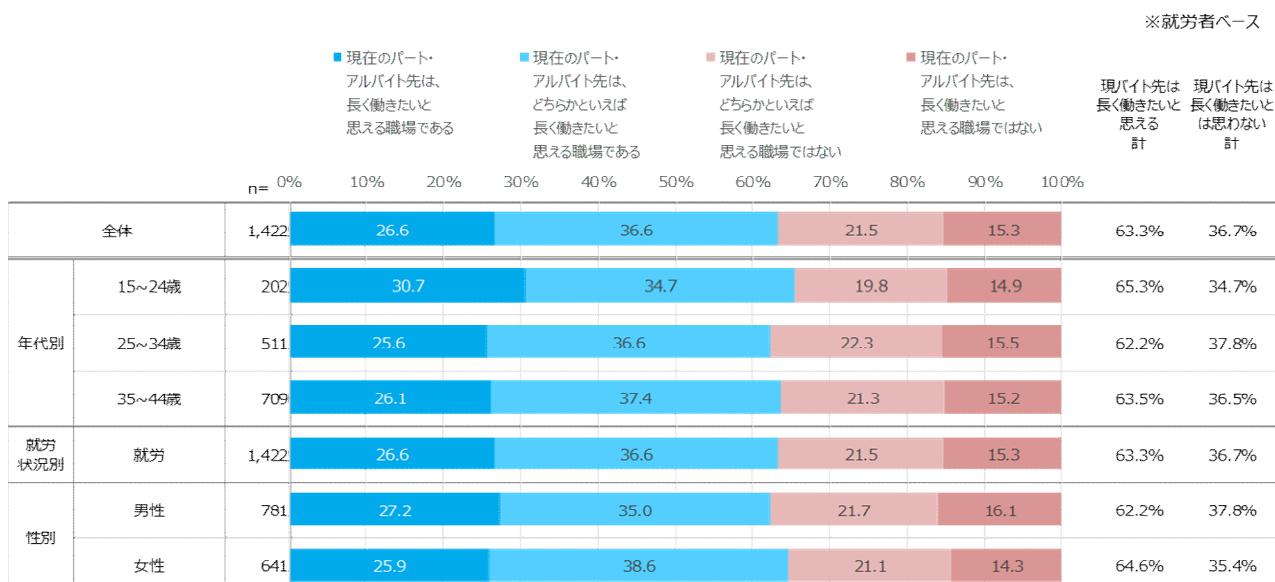
### 離職の決め手（複数回答）/ 決定打となったもの（単一回答）

- ・全体では、「職場の人間関係における不満」が最も高く、69.3%、次いで「給与に対する不満」が50.6%、「上司や店長に対する不満」が50.1%となっている。
- ・年代別では、「シフトに関する不満」が15～24歳では高く、35～44歳では低い。



### 現在のアルバイト先への継続意向（単一回答）

- ・現アルバイト先での継続就業意向は全体で6割程度。年代層による大きな違いは見られない。



### 勤務先の実情（複数回答）

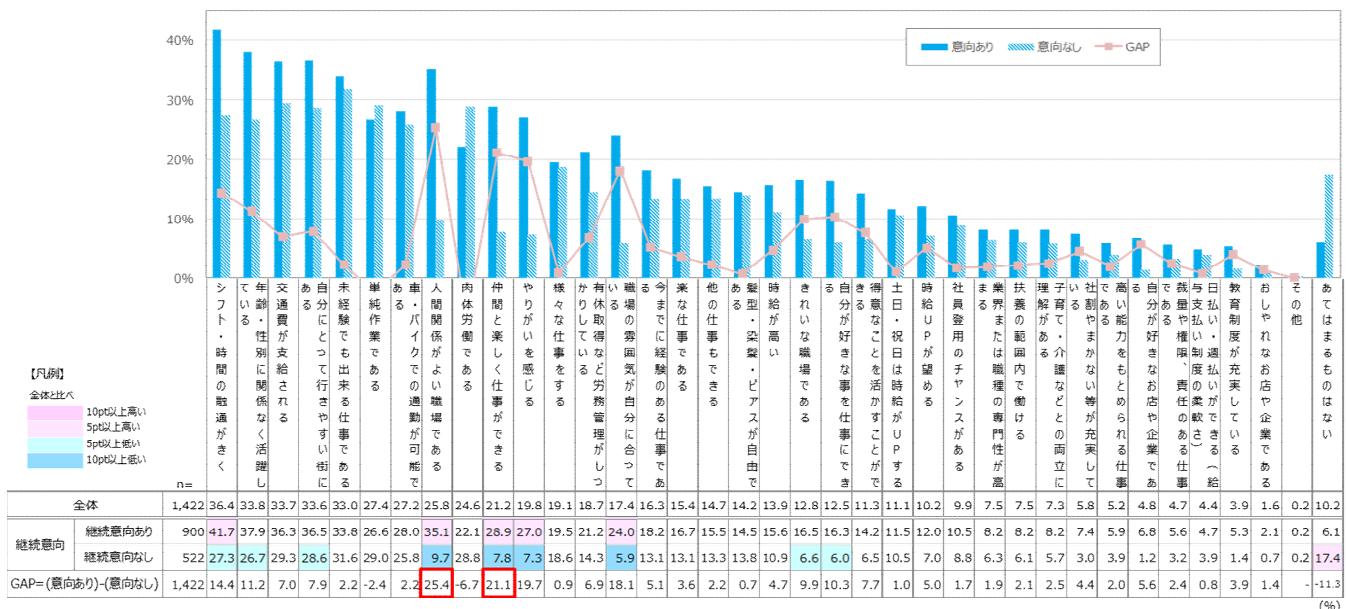
・現在の職場での長期就業意向有無で比較をすると、[長期就業意向がある人]は「人間関係が良い職場である」、

「仲間と楽しく仕事ができる」といった”人間関係”に関わる項目が高くなっている。

一方【長期就業意向がない人】は”人間関係”に関する回答の割合は低い。

※就労者ベース

※全体で降順ソート

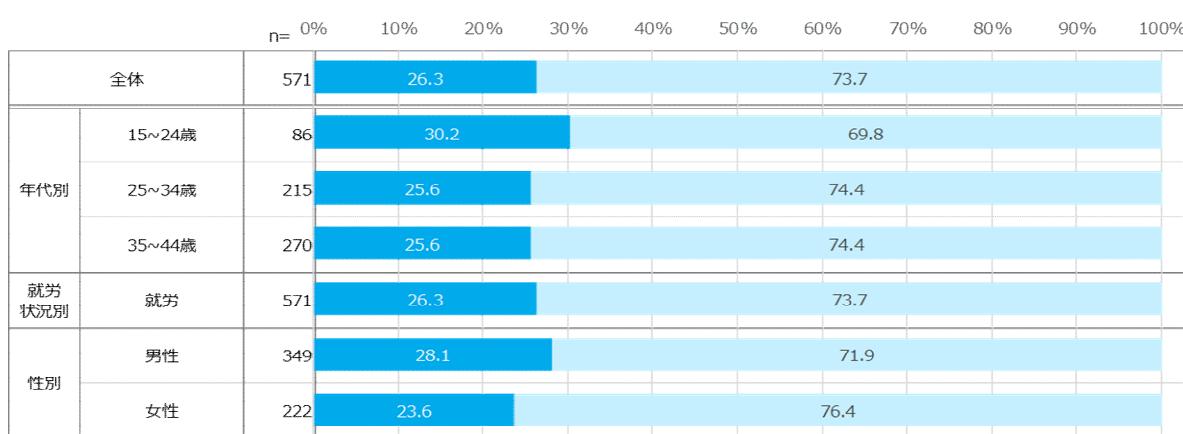


### 現在の職場での正社員就業意向（単一回答）

・正社員意向がある人のうち、「現在の職場で正社員として働きたい」人は26.3%。

「現在の職場ではないところで正社員として働きたい」人は73.7%であった。

※就労者のうち、今後正社員意向がある人ベース

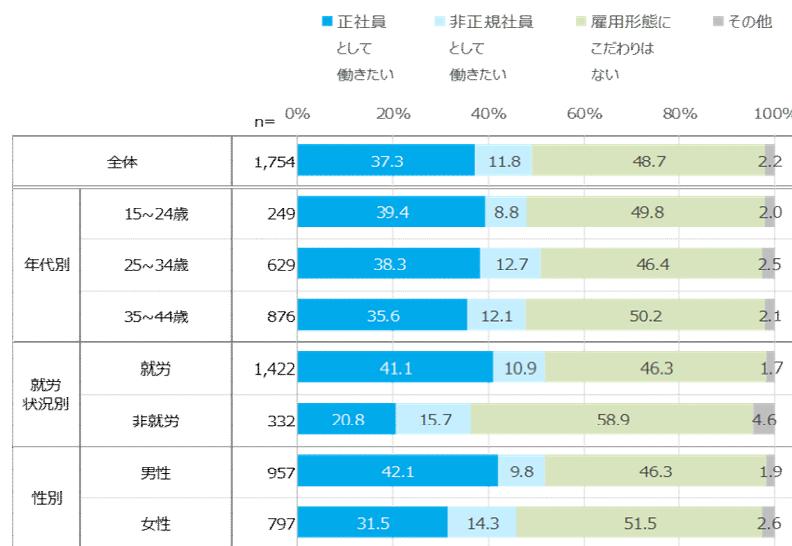


## (7) 今後の意向

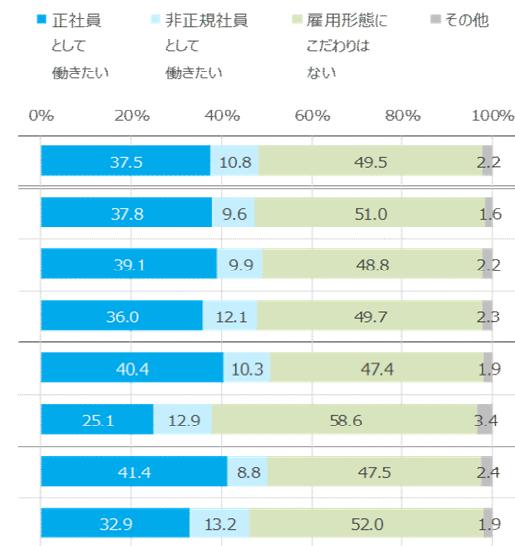
### 本来希望している雇用形態 / 今後3年間で希望する雇用形態（単一回答）

- ・今現在本来的に希望する雇用形態、今後3年間で希望する雇用形態について、全体ではいずれも4割弱が「正社員」を希望。
- ・「正社員として働きたい」割合は「非就労者」より「就労者」、「女性」より「男性」の方が高い。

#### 【今現在、本来的に希望している雇用形態】



#### 【今後3年間で希望する雇用形態】



### 正社員意向ありの理由（複数回答） / 最も当てはまるもの（単一回答）

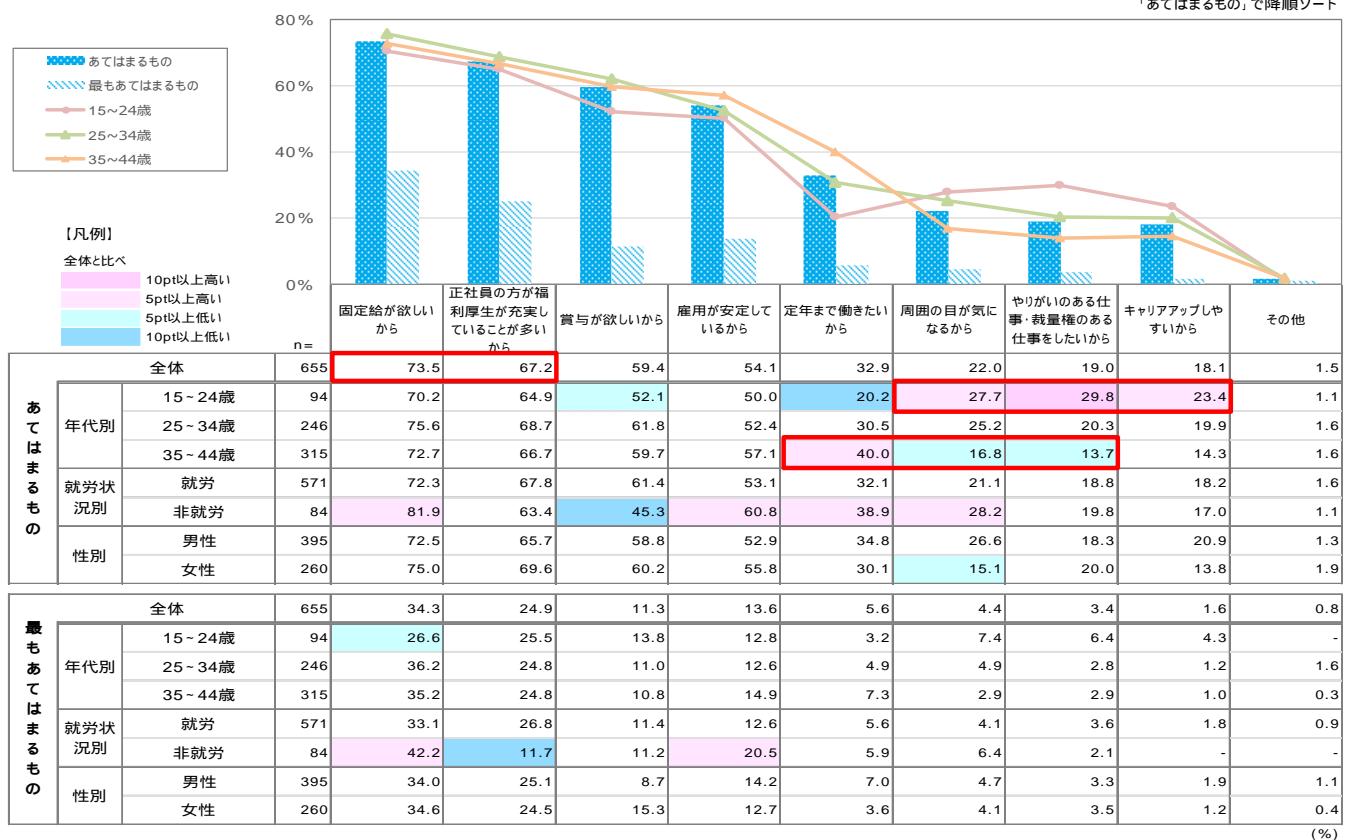
・全体では「固定給が欲しいから」が最も高(73.5%)、次いで「正社員の方が福利厚生が充実しているから」が67.2%。

・年代別では、15~24歳は「やりがいのある仕事・裁量権のある仕事をしたいから」「キャリアアップしやすいから」

「周囲の目が気になるから」が高く、35~44歳は「定年まで働きたいから」が高い。

また35~44歳の「周囲の目が気になるから」「やりがいのある仕事・裁量権のある仕事をしたいから」は低い。

※今後正社員意向がある人ベース  
「あてはまるもの」で降順ソート

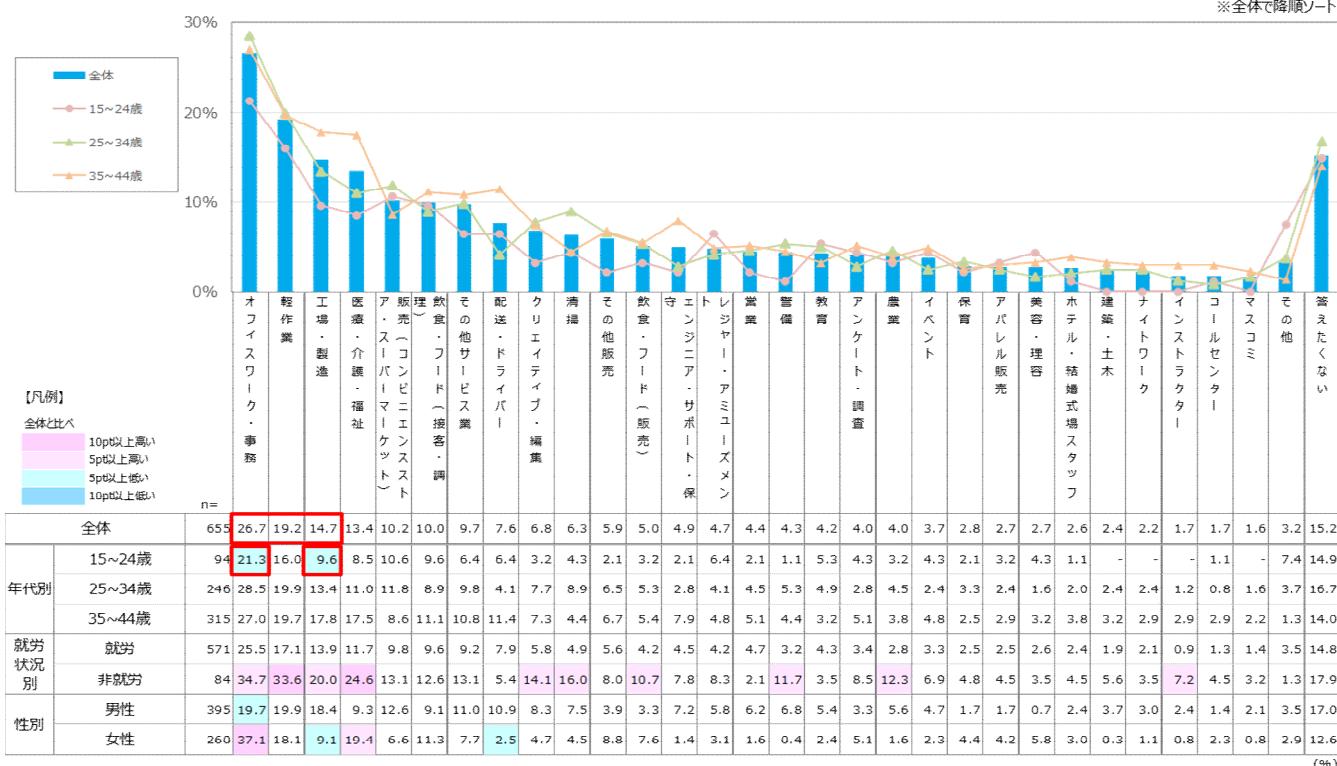


## 正社員になる場合の業種（複数回答）

- ・全体では「オフィスワーク・事務」が最も高(26.7%)、次いで「軽作業」が19.2%、「工場・製造」が14.7%。
- ・年代別では、15~24歳の「オフィスワーク・事務」「工場・製造」は低い。

※今後正社員意向がある人ベース

※全体で降順ソート

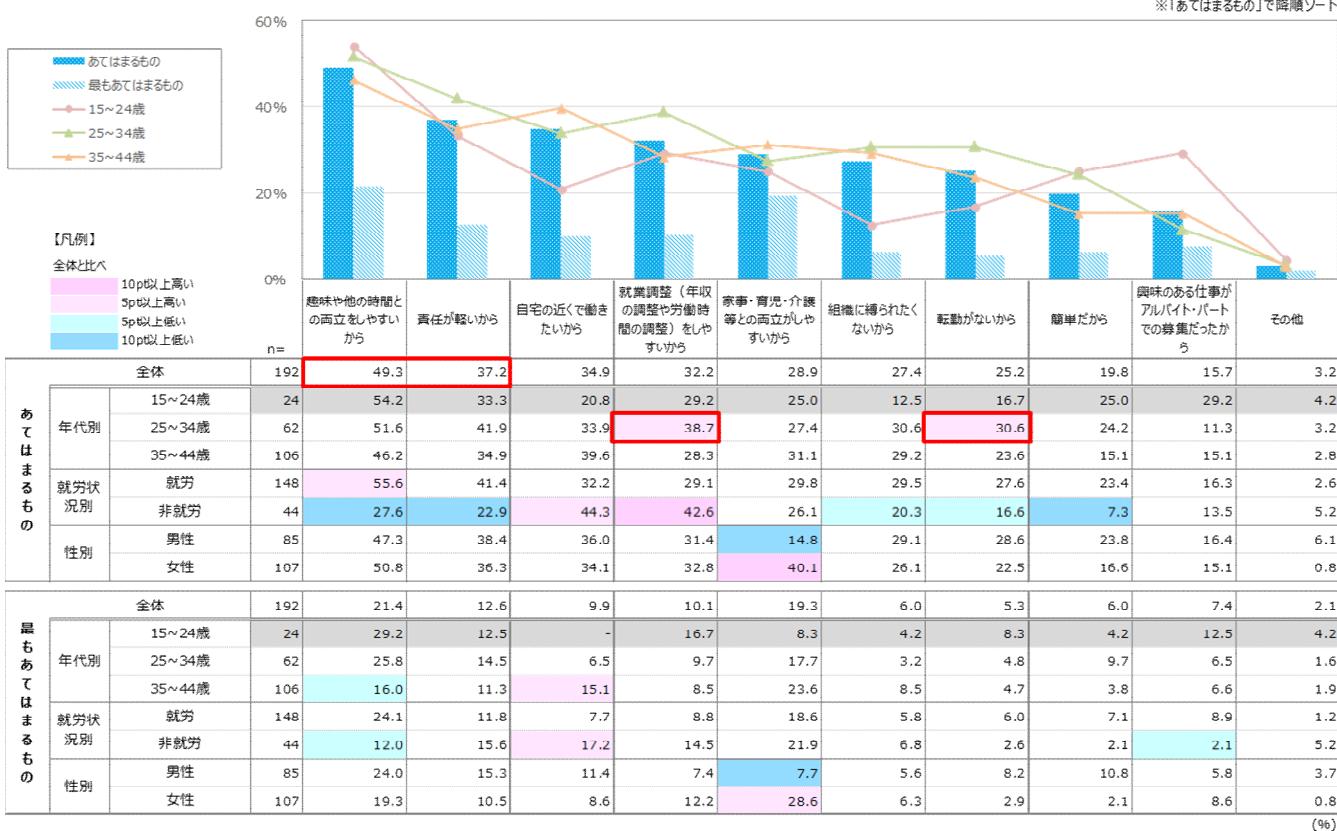


## 非正規社員意向有りの理由（複数回答）/最も当てはまるもの（単一回答）

- ・全体では「趣味や他の時間との両立をしやすいから」が最も高(49.3%)、次いで「責任が軽いから」が37.2%。
- ・年代別では、25~34歳の「就業調整（年収の調整や労働時間の調整）をしやすいから」「転勤がないから」が高い。

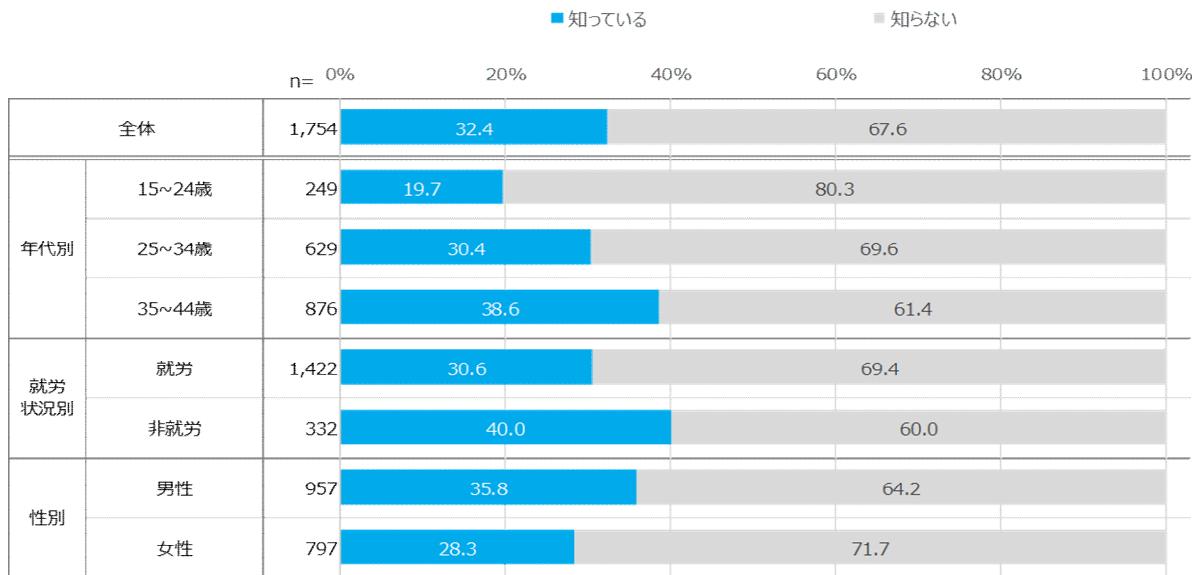
※今後非正規社員意向がある人ベース

※「あてはまるもの」で降順ソート



## 氷河期支援認知（単一回答）

- ・就職氷河期世代の就職支援認知状況は全体で3割程度
- ・年代別では、15～24歳では約2割、25～34歳では約3割、35～44歳では4割弱と年代が上がるほど認知率は高くなる。
- ・就労状況別では就労者より非就労者の方が高い。



## ウェイトパック集計について

### スクリーニング調査

スクリーニングアンケート回答者の構成比（性年齢）を、市場構成比に近づけるために、『総務省・労働力調査』を基に、以下の通りウェイトパック集計を実施した。

#### ▼①2019年労働力調査（5月分データ）より、労働力人口（労働者）を集計

TOTAL	男性			女性		
	15-24歳	25-34歳	35-44歳	15-24歳	25-34歳	35-44歳
32,000,000	3,130,000	6,360,000	7,970,000	3,120,000	5,100,000	6,320,000

#### ▼②構成比を算出

TOTAL	男性			女性		
	15-24歳	25-34歳	35-44歳	15-24歳	25-34歳	35-44歳
	0.097813	0.198750	0.249063	0.097500	0.159375	0.197500

#### ▼③スクリーニングアンケート回答者の構成比を、②の構成比に合わせ集計を実施

##### ■ウェイトパック前の回答者数

TOTAL	男性			女性		
	15-24歳	25-34歳	35-44歳	15-24歳	25-34歳	35-44歳
7,816	109	637	1,309	441	2,119	3,201

##### ■ウェイトパック後の回答者数

TOTAL	男性			女性		
	15-24歳	25-34歳	35-44歳	15-24歳	25-34歳	35-44歳
7,816	765	1,553	1,947	762	1,246	1,544

## 本調査

本調査回答者の構成比を、スクリーニング調査結果から算出した市場構成比に近づけるために、以下の通りウェイトパック集計を実施した。

#### ▼①スクリーニング調査結果より、性年代別の各セグメント該当者数を集計

TOTAL	[セグメント1：厚生労働省定義] 15-34歳					[セグメント2：年齢上限を拡張] 35-44歳		
	セグメント1計	男性		女性		セグメント2計	男性	女性
		15-24歳	25-34歳	15-24歳	25-34歳		35-44歳	35-44歳
TOTAL	7816	4326	764	1553	763	1246	3490	1947
雇用形態が「パート・アルバイト」	6376	3538	638	1263	626	1011	2838	1587
完全失業者かつ探している仕事の形態が「パート・アルバイト」	1064	607	105	180	123	199	457	213
非労働力人口かつ家事も通学もしていない者のうち、就業内定なし、希望する仕事の形態が「パート・アルバイト」	376	181	21	110	14	36	195	147
								48

#### ▼②①で算出された「セグメント1計」「セグメント2計」の構成比を算出

セグメント1計	セグメント2計
0.553480041	0.446519959

#### ▼③本調査回答者の構成比を、②の構成比に合わせ集計を実施

##### ■ウェイトパック前の回答者数

TOTAL	セグメント1計	セグメント1計
TOTAL	1754	878

TOTAL	セグメント1計	セグメント1計
TOTAL	1754	971